



2020年10月26日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 工 藤 智 昭
(コード番号：6562 東証マザーズ)
問 合 せ 先 C F O 兼 管 理 部 長 菊 川 淳
(TEL. 03-5909-8177)

ビジネスサーチテクノロジー株式会社の株式取得（子会社化） 及び資金の借入に関するお知らせ

当社は、本日、ビジネスサーチテクノロジー株式会社（以下、ビジネスサーチテクノロジー）の株式を取得（子会社化）する株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

これにより、当社グループは、サイト内検索サービス及びその周辺領域において事業を展開することとなります。

なお本件は、当社と他の譲渡候補先との競争入札案件であり、株式譲渡契約の締結日以前における取締役会で当社の最終意思を決定する必要があったため、2020年10月19日の取締役会において株式譲渡契約の締結及び融資契約の締結が可決されました。ただし、本取締役会で決議された株式譲渡契約の締結及びその開示は、譲渡人の承諾を前提とした条件付機関決定であり、また、融資契約の締結に関する決定は株式譲渡契約の締結を前提とした条件付機関決定であったため、譲渡人からの承諾を受けた株式譲渡契約の締結日である本日をもって開示をさせて頂いております。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは「アド・プラットフォーム事業」「マーケティングソリューション事業」「海外事業」の3つの事業を展開しております。「アド・プラットフォーム事業」においては、独自開発したインターネットメディアの広告収益最大化プラットフォーム「GenieeSSP」、「GenieeSSP」が持つ大量の広告配信データと顧客基盤を活かした広告主向けの「GenieeDSP」、屋外広告を対象としたデジタル OOH 事業などを展開しており、「マーケティングソリューション事業」においては、CRM（顧客管理）/SFA（営業管理）システム「ちきゅう」、マーケティングオートメーション「MAJIN」、チャット接客ツール「Chamo」などを展開しております。

ビジネスサーチテクノロジーは、検索エンジンサービス市場において15年以上に渡って事業を展開しており、高速・高精度検索技術で高い評価を得ています。主に企業のWebサイトやECサイト向けにSaaS型でサービスを提供しており、累計導入数は800社以上にのぼり既に黒字化を実現しています。

当社グループは、当社グループにビジネスサーチテクノロジーの検索エンジンサービスを迎え入れることで、以下の点で当社グループの成長が促進されるものと見込んでおります。

① 「GenieeSSP」

「GenieeSSP」は国内シェア No.1 の SSP サービスであり、国内外において多数のメディアを顧客として抱えています。検索エンジンサービスはメディアの価値向上に直接寄与するものであるため、当社の既存顧客の価値向上だけでなく、国内外におけるさらなる顧客の獲得につながるものと考えております。

② 「GenieeDSP」

「GenieeDSP」は AI を活用した広告主向け配信プラットフォームです。当期においては、コロナ禍においてもオンラインビジネスや EC サイト向けサービスを中心に事業を拡大しておりますが、ビジネスサーチテクノロジーが抱える顧客や EC サイト向けサービスを活用することにより、事業の拡大がより促進されると考えております。

③ 「Chamo」

「Chamo」は国内 4,500 社以上で利用される国産 No.1 チャット接客ツールです。チャットサービスは、Web サイトの離脱率・反応率の改善、レコメンドによるコンバージョン率の向上、問い合わせ対応の効率化などを図るものでありますが、ビジネスサーチテクノロジーの検索エンジンサービスを組み込むことで、チャット接客ツールの付加価値が大きく向上すると考えております。また、ビジネスサーチテクノロジーが抱える顧客へのクロスセルも可能と考えております。

④ 「ちきゅう」「MAJIN」

「ちきゅう」は、顧客管理のための CRM (Customer Relationship Management) 及び営業活動における商談管理のための SFA (Sales Force Automation) システムで、「顧客管理」「商談管理」「データ分析」等が一体となったサービスです。「MAJIN」は、企業のマーケティング活動を自動化し、効率的に潜在顧客の集客や購買意欲等の向上、購買・契約等を行うためのマーケティングオートメーションプラットフォームです。「MAJIN」においては、既に「GenieeDMP」と連携することでビッグデータを活用した高精度なユーザーターゲティングを実現していますが、検索エンジンサービスにより獲得したユーザーデータを「ちきゅう」や「MAJIN」に連携することで、日々の営業活動やメール配信、アプリプッシュ通知、LINE によるメッセージ配信・自動メッセージ対応等のマーケティング活動を、さらに向上させられると考えております。

2. 異動する子会社（ビジネスサーチテクノロジー）の概要

(1) 名称	ビジネスサーチテクノロジー株式会社		
(2) 所在地	東京都渋谷区渋谷 2-1-1 青山ファーストビル9階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川邊 雄司		
(4) 事業内容	ソフトウェア（全文検索エンジン、クローラ等）の研究開発・コンサルティング EC/ポータルサイトや企業向け検索サービス、文書検索/閲覧サービス、タブレット/スマホ向け情報配信システムの開発、提供 次世代Web技術の研究開発・販売・ASP/SaaS提供		
(5) 資本金	60百万円		
(6) 設立年月日	2004年2月9日		
(7) 大株主及び持株比率	SBI FinTech Solutions株式会社：100%		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 最近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
純資産	294百万円	381百万円	257百万円
総資産	371百万円	436百万円	334百万円
1株当たり純資産（円）	8,161円	10,565円	7,119円
売上高	385百万円	413百万円	450百万円
営業利益	90百万円	102百万円	118百万円
経常利益	90百万円	102百万円	117百万円
当期純利益	74百万円	86百万円	75百万円
1株当たり当期純利益（円）	2,064円	2,404円	2,094円
1株当たり配当金（円）	0円	0円	5,540円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	SBI FinTech Solutions株式会社		
(2) 所在地	東京都渋谷区渋谷 2-1-1 青山ファーストビル9階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金子 雄一		
(4) 事業内容	EC決済事業及びFinTech関連事業のグループ統括		
(5) 資本金	1,452百万円		
(6) 設立年月日	2011年4月4日		
(7) 純資産	3,881百万円		
(8) 総資産	29,348百万円		
(9) 大株主及び持株比率	SBIホールディングス株式会社：74.24%		
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権所有割合0%）		
(2) 取得株式数	シリーズA優先株式 : 36,100株 シリーズB優先株式 : 3株 (議決権所有割合100%) ※普通株式は発行していません		
(3) 取得価額	ビジネスサーチテクノロジー株式会社の株式	1,100百万円	
	アドバイザー費用等（概算額）	28百万円	
	合計（概算額）	1,128百万円	
(4) 異動後の所有株式数	シリーズA優先株式 : 36,100株 シリーズB優先株式 : 3株 (議決権所有割合100%) ※普通株式は発行していません		

5. 調達予定の借入金の概要

(1) 借入金額	8億円（予定）
(2) 金利	Tibor+1.00%（予定）
(3) 期間	7年（予定）
(4) 融資実行日	2020年11月30日（予定）

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年10月19日
(2) 契約締結日	2020年10月26日
(3) 株式譲渡実行日	2020年11月30日（予定）

7. 今後の当社業績の見通し

本件による、2021年3月期の当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

(参考) 当期連結業績予想（2020年8月12日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2021年3月期)	15,580百万円	186百万円	174百万円	134百万円
前期連結実績 (2020年3月期)	14,348百万円	△91百万円	△141百万円	△178百万円

以上